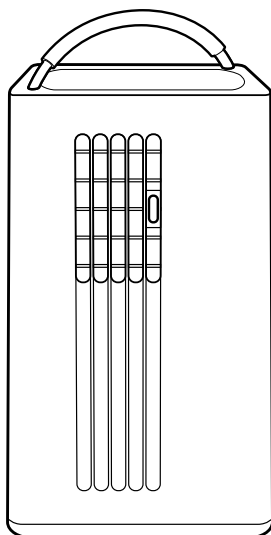


除湿機能付きポータブルクーラー

SY-D151



取扱説明書 保証書つき

このたびはシロカ製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
この製品を安全に正しくお使いいただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。
お読みになった後は、お手元に置いて保管してお使いください。

この取扱説明書の内容は改善のため、予告なく変更することがあります。

この製品は家庭用です。業務用にはお使いにならないでください。

日本国内専用

USE ONLY IN JAPAN

もくじ

安全上のご注意	2
各部のなまえ	6
お使いになる前の準備	7
使いかた	10
お手入れ／保管のしかた	13
故障かなと思ったら	15
廃棄について	16
仕様	17
部品・消耗品	17
長期使用製品安全表示制度に基づく 本体表示について	18
保証とアフターサービス	19
保証書	20

安全上のご注意

— 必ずお守りください —

ここに示した注意事項は、お使いになるかたや他のかたへの危害と財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために重要な内容を記載しています。

お使いになる前によくお読みになり、記載事項を必ずお守りください。

表示の説明



警告

取り扱いを誤った場合、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。



注意

取り扱いを誤った場合、傷害を負う、または物的損害が発生することが想定される内容です。

図記号の説明



禁止(してはいけない内容)を示します。



強制(実行しなくてはならない内容)を示します。



警告

本製品の取り扱いについて



分解禁止

分解、修理や改造を絶対に行わない

発火・感電・けがの原因になります。
修理は、お買い上げの販売店またはシロカサポートセンターにご相談ください。



禁止

子どもや介護の必要な方だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わない

感電・けがの原因になります。操作できる人が必ず付き添ってください。
子どもが本体で遊ぶことがないように注意してください。



水ぬれ禁止

本体を水につけたり、水をかけたりしない

ショート・感電の原因になります。



禁止

踏み台にしたり、腰をかけたり、本体の上に乗ったり、寄りかかったりしない

転倒して、けがの原因になります。



禁止

吹出口の風が直接当たる場所で燃焼器具を使用しない

不完全燃焼や炎の飛散を引き起こし、一酸化炭素中毒や火災の原因になります。



禁止

スプレーなどの缶や薬品、油、紙類などを本体の近くに置かない

爆発や火災の原因になります。



禁止

吸込口や吹出口、すき間に指や金属物などの異物を入れない

感電やけがの原因になります。



包装用ポリ袋は子どもの手の届かない場所に保管する

誤って顔にかぶったり、首に巻きついたりして窒息し、死亡の原因になります。



製品に異常が発生した場合は、すぐに使用を中止する

製品に異常が発生したまま使用を続けると、発煙・発火・感電・漏電・ショート・けがなどの原因になります。

<異常・故障例>

- 電源コードや電源プラグがふくれるなど、変形、変色、損傷している
- 電源コードの一部や電源プラグがいつもより熱い
- 電源コードを動かすと通電したりしなかったりする
- 焦げ臭いにおいがする
- 本体が作動しない など

上記のような場合は、すぐに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店またはシロカサポートセンターに点検・修理を依頼してください。



禁止

本体や付属品を落としたり、ぶつけたりしない

また、落としたりぶつけたときは使用しない

感電や火災、けがの原因になります。



禁止

排熱用吹出口や排熱ダクトの吹出口に顔や手を近づけない

排熱の吹き出し温度は最高60℃になるため、低温やけどの原因になります。

警告

本製品の取り扱いについて(つづき)



禁止

ハンドルを引っかけてぶら下げた状態で使用しない
落下すると水がこぼれ、火災や感電の原因になります。



禁止

他の電気機器や家財の上に置かない
結露の滴下により、汚損や故障の原因になります。



禁止

塩素系・酸性の洗剤は使用しない
有毒ガスの発生によって健康を害したり、樹脂の劣化によるけがの原因になります。



禁止

可燃物や火のついたたばこ・線香などを近づけない
発火の原因になります。



必ずフィルターを取り付けて運転する
故障・けがの原因になります。



禁止

排水ホースや排熱ダクトをつぶさない
水もれや能力低下の原因になります。



禁止

排水ホースや排熱ダクトを引っ張ったり、引っかけたりしない
故障・破損の原因になります。

電源コード・電源プラグについて



ぬれ手禁止

ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない
感電・けがの原因になります。



禁止

電源コードが傷んでいたり、コンセントの差し込みがゆるいときは使わない
感電・ショート・発火の原因になります。



電源プラグは根元まで確実に差し込む
差し込みが不完全だと、感電や発熱による火災の原因になります。



電源プラグの刃および刃の取り付け面に付着したほこりはふき取る
ほこりが付着していると、火災・感電の原因になります。



禁止

コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや、交流100V以外での使用はしない
たこ足配線などで定格を超えると、発熱・発火・火災・感電・故障の原因になります。



プラグを抜く

電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って引き抜く
感電やショートによる発火の原因になります。



禁止

電源コード・電源プラグを破損するようなことはしない

電源コードや電源プラグを以下のような状態で使うと、感電・ショート・火災の原因になります。
傷つける、加工する、無理に曲げる、高温部に近づける、ねじる、引っ張る、重い物を載せる、機器に挟み込む、束ねる など
電源コードを破損したときは、お買い上げの販売店またはシロカサポートセンターに修理を依頼してください。



プラグを抜く

お手入れや点検、移動するときは必ず電源プラグをコンセントから抜く
やけど・感電・けがの原因になります。



禁止

電源コードに重いものをのせたり、機器に挟んだりしない
電源コードが傷つき、ショート・感電の原因になります。



禁止

運転中に電源プラグを抜き差ししない
火災・感電の原因になります。



プラグを抜く

外出するときや長期間使わないときは電源プラグをコンセントから抜く
外出するときや長期間使わないときは、電源プラグを抜いていることを確認してください。絶縁劣化による感電・漏電・火災の原因になります。

安全上のご注意

警告

設置に関する注意事項



粉塵の多い場所で使わない
感電・故障・発火や発煙の原因になります。



不安定な場所や高い所に置かない
転倒して、破損・けがの原因になります。



腐食性のガスのある場所で使わない
発火や発煙の原因になります。



油や可燃性ガスなどを使用したり、もれるおそれのある場所で使わない
発火や発煙の原因になります。



本体の背面に家具やガラス製品がある場所で使わない
加熱により、家具の変形・変色・破損の原因になります。



水ぬれ禁止

屋外や風呂、シャワー室など、水のかかる恐れのある場所や湿気の多い場所で使わない
ショート・感電の原因になります。

使用上の注意事項



風を長時間、体に直接当てない
健康を害する原因になります。特に、乳幼児・お年寄り・ご病気のかたは注意してください。

注意

設置に関する注意事項



カーテンや家具で吸込口、吹出口をふさがない
故障の原因になります。



犬や猫などのペットのいる部屋で使うときは、ガードなどで本体・電源コードを必ず保護し、使用中はペットから目を離さない



本体をゆすったり、傾けたり、倒さない
排水タンクの水がこぼれて床をぬらす原因になります。

ペットが本体・電源コードを傷つけると、ショート・感電・火災の原因になります。



アルコールや次亜塩素酸、薬品などが浮遊する場所で使わない
故障の原因になります。



ロボット掃除機を使用する場合は、本体を床に置かない
電源コードの巻き込みや、転倒による水もれの原因になります。



押入れなど、風通しの悪い狭い場所で使用しない
発熱・発火の原因になります。

移動に関する注意事項



本体を移動するときは運転を停止し、排水タンクの水を捨てる
電源が入ったまま移動すると、故障の原因になります。また、排水タンクの水がこぼれて床をぬらす原因になります。



排熱ダクトを使用している場合は、運転を停止し、排熱ダクトを外す
ダクトを接続したまま移動すると、故障や破損の原因になります。

⚠ 注意

移動に関する注意事項(つづき)



排水ホースを使用している場合は、運転を停止し、排水タンクの水を捨て、ホースを外し、排水ホース接続口のふたを閉める
ホースから水がもれ、感電・漏電の原因になります。



持ち上げて移動するときは、安全のため取り扱いに十分に注意する
必ず本体のハンドルと底面を持って、傾けずに運んでください。故障の原因になります。

使用上の注意事項



禁止

煙が出るタイプの殺虫剤を使うときは運転しない
蓄積した薬剤成分が吹出口から放出され、健康を害することがあります。殺虫剤の使用後は、十分に換気してから運転してください。



同じ場所で長時間使用する場合は、床の周辺、壁などの汚れに注意する
排熱用吹出口の風が当たる壁などに汚れのような跡が残る場合があります。早めに清掃してください。



禁止

消臭剤やエアコン洗浄などのスプレーを吹きかけたり、近くで使用しない
故障の原因になります。



禁止

ベンジンやシンナーで拭いたり、殺虫剤をかけたりしない
ひび割れ・感電・火災の原因になります。



禁止

動植物に直接風を当てない
害を与えるおそれがあります。



禁止

長時間直射日光に当てない
変色などの原因になります。



禁止

電磁調理器など、磁気の多いところでは使用しない
誤作動の原因になります。



禁止

他の空調機の吸込口の近くに置かない
他の空調機が正常に作動しない場合があります。



禁止

本体を移動するときは引きずらない
床面や畳に傷が付く原因になります。



禁止

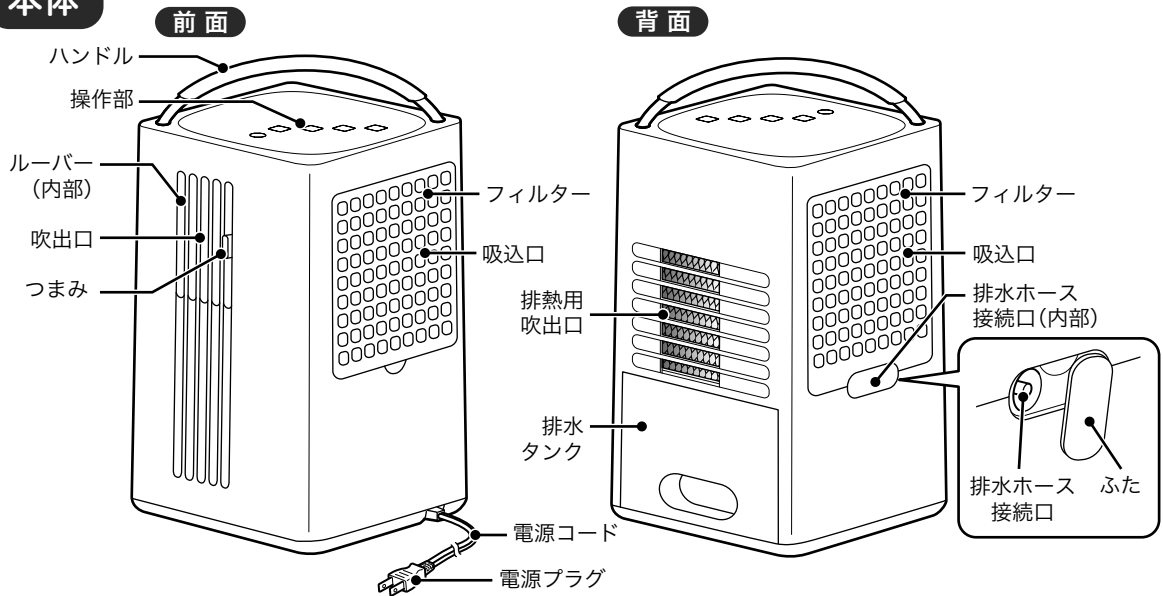
排水タンクの水を飲料用に使ったり、動植物に与えない
健康に悪影響を及ぼす原因となります。

お願い

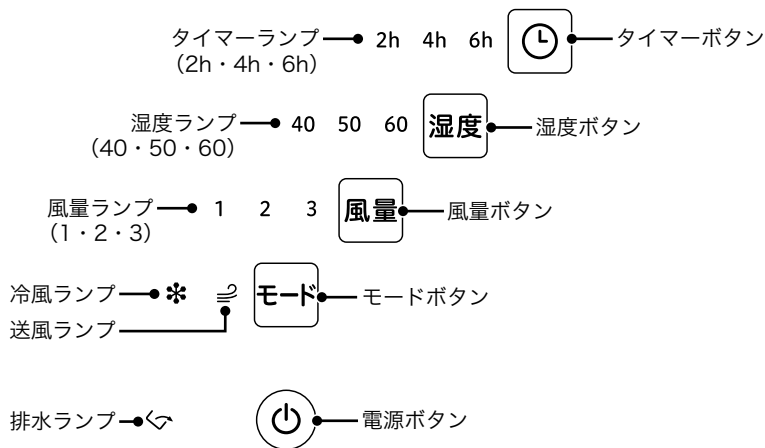
- 精密機器や食品、美術品の保存、動植物の飼育や栽培などには使用しないでください。保存品の品質低下の原因となります。
- 凍結に注意してください。設置場所や保管場所で凍結のおそれがある場合は、排水タンクの水を捨てて送風運転で内部を乾燥させてから保管・設置してください。故障の原因になります。
- 長期間使用しないときは排水タンクの水を捨て、送風運転で内部を乾燥させてください。汚れや水あかによってカビや雑菌が繁殖し、悪臭の原因になります。
- フィルターが目詰りしたまま使用すると、冷風が出ない原因になります。使用環境によっては、お手入れ期間を2週間より短くしてください。
- 電源プラグに取り付ける外付けのタイマーを使用しないでください。故障の原因になります。

各部のなまえ

本体

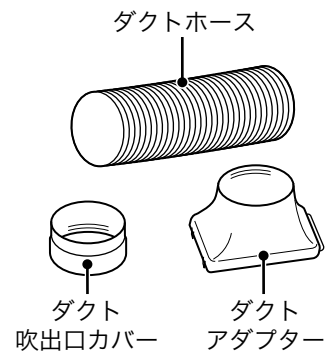


操作部



付属品

▶ 排熱ダクト

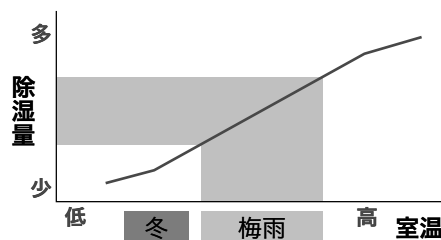


名称	説明
タイマーボタン	切タイマーを入/切します。 12ページ
湿度ボタン	除湿運転時の湿度を設定します。(40%/50%/60%の3段階) 11ページ
風量ボタン	風量を設定します。(1/2/3の3段階) 10ページ
冷風ランプ 送風ランプ	冷風運転中、除湿運転中に冷風ランプが点灯、送風運転中に送風ランプが点灯します。 冷風機能が安定するまでの間、冷風運転停止中、除湿運転停止中、霜取り中に冷風ランプが点滅します。
モードボタン	運転モードを切り替えます。(冷風/送風) 10ページ
排水ランプ	排水タンクが満水になると点灯します。 11ページ
電源ボタン	運転を入/切します。

| お使いになる前の準備

知っておいていただきたいこと

- 運転中は部屋の温度が上昇します。
冷風は出ますが、エアコンと異なり、部屋全体を冷房することはできません。閉め切った部屋で運転すると、排熱により部屋の温度が上昇します。
付属の排熱ダクトを使用することで、部屋の温度の上昇を抑えることができます。
- 冬は除湿量が少なくなります。
温度・湿度が下がると、除湿量は少なくなります。気温の低い冬は湿度が高くても、気温の高い梅雨時期に比べて除湿量が減ります。
- 運転可能な部屋の温度は、送風と除湿の場合は5～38℃、冷風の場合は17～38℃です。
部屋の温度が38℃以上、または5℃以下になると、製品保護のため冷風運転・除湿運転から送風運転に切り替わり、冷風ランプが点滅します。
- 部屋の温度が低いと、本体内部に霜が発生することがあります。霜が発生したときは、冷風ランプが点滅に変わり、霜取りをします。霜取りが完了すると、冷風運転・除湿運転を再開します。

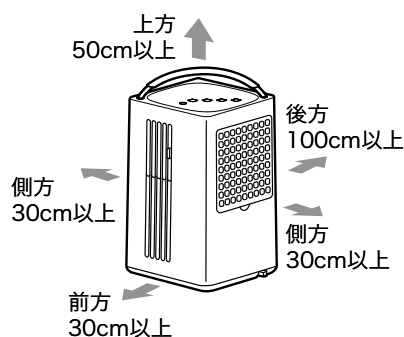


設置する

- 吸込口や吹出口をふさがないように、壁や家具、カーテンなどから右図の距離を離して、設置してください。
- 平らな床に設置してください。
- 送風と除湿の場合は5～38℃、冷風の場合は17～38℃の部屋で使用してください。

次のような場所には置かないでください。

- 直射日光やエアコン・暖房器具の温風が当たる場所
(変形や変質、変色、誤作動の原因)
- テレビやラジオの近く
(映像の乱れや雑音が発生するときは、できるだけ離して設置する)

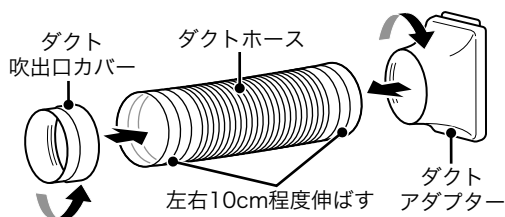


| お使いになる前の準備

排熱ダクトの組み立て

排熱ダクトを排熱用吹出口に取り付けると、効果的に冷風運転ができます。

- 1 ダクトホースに、ダクト吹出口カバーとダクトアダプターをそれぞれ反時計回りに回して取り付ける。3～4周回して固定します。



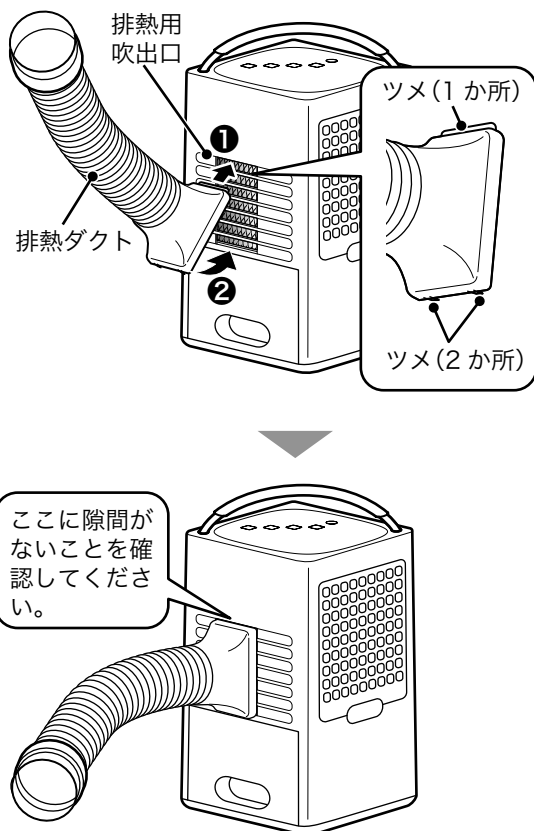
- 組み立て後の寸法：最大105 cm、最小32 cm

ご注意

- 排熱ダクトの中に手を入れないでください。排熱ダクト切断面の芯線(金属)が露出している場合があります、けがの原因になります。

排熱ダクトの取り付けかた

- 1 本体背面の排熱用吹出口に、付属の排熱ダクトのツメ(1か所)の側を上にして差し込む
- 2 下部のツメ(2か所)をパチンと音がするまで押し込む



ご注意

- 排熱ダクト使用時は本体が倒れないようご注意ください。
水がこぼれて家財などをぬらしたり、火災や感電の原因になります。
- 排熱ダクトはなるべく曲げずに使用してください。
性能低下の原因になります。
- 排熱ダクトの先端は屋外に出さず、屋内で使用してください。
雨や風の侵入で故障の原因になります。
- 冷風の吹出口として使用しないでください。
ダクト内部で結露し、水漏れの原因になります。
- 排熱ダクトを接続すると、本体背面(排熱用吹出口)からの排熱の温度が高くなります。

排水のしかたを選ぶ

排水タンクへ排水する

排水タンクが満水になると、操作部の排水ランプが点灯します。

➔ 「排水タンクの水の捨てかた」 13 ページ



ご注意

- 排水タンクは奥までしっかり取り付けてください。排水タンクのセンサーが作動せず、冷風が出ない場合があります。

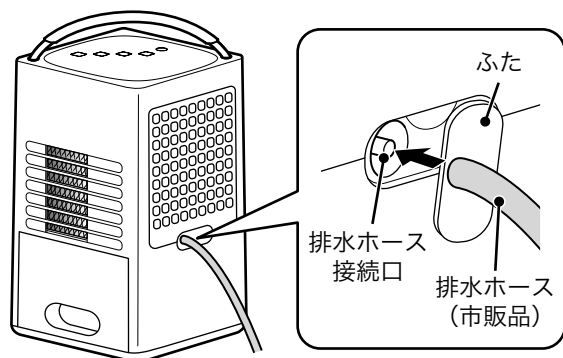
排水用ホースで連続排水する

排水ホース(市販品のビニールホース)を取り付けることで、連続排水することができます。

(ホース内径：12 mm、外径：15 mm)

▶ 連続排水用ホースの取り付けかた

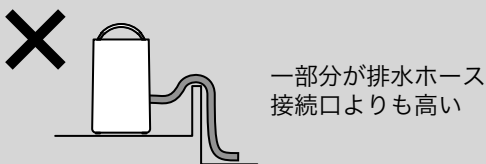
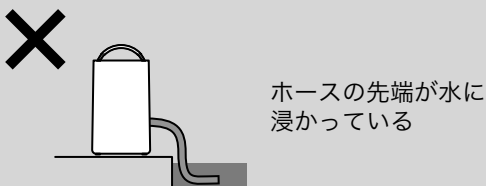
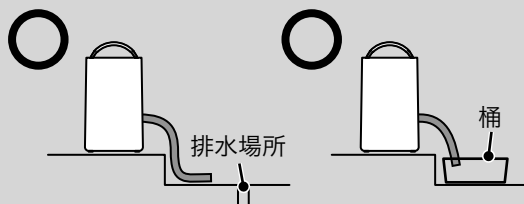
- 1 本体側面の排水ホース接続口のふたを外し、排水ホース(市販品)を奥までしっかり差し込む
- 2 排水ホースの先を排水場所へ設置する



お願い

- 定期的に排水ホースの詰まりなどを点検し、異常がないことを確認してください。
- 排水ホースの先から虫が入るような場合は、ホースの先に市販の防虫キャップなどを取り付けてください。

連続排水用ホースの設置例

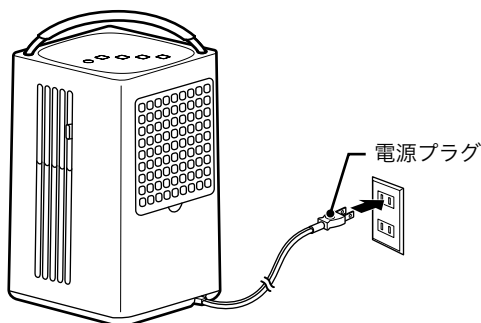


- 排水ホースは必ず下り勾配になるように設置してください。
- 排水ホースの周囲が氷点下にならない場所に設置してください。
- 排水ホースの先端は水の中に入れてください。排水できなくなり、水漏れの原因になります。
- 連続使用前に、排水ホースの接続部から水もれがなく正常に排水されるか確認してから使用してください。
- 排水ホースのつまりや折れ曲がり、ひび割れなどの劣化がないことを確認してください。

| 使いかた

電源プラグをコンセントに差し込む

- 電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込んでください。



運転を始める

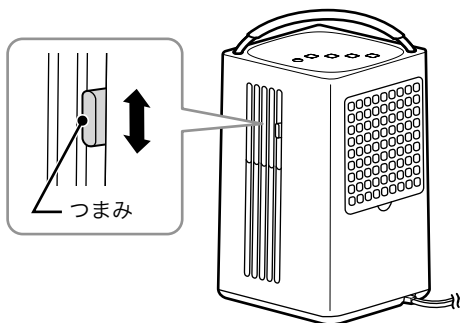
⏻ (電源)ボタンを押して、運転を開始する

「ピツ」と音がして運転を開始します。

お買い上げ後、初めて使用する場合は、冷風モードの風量2で運転します。

風向きを調節する

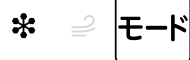
前面のルーバーのつまみを上下に動かして、風の向きを変えることができます。



冷風運転する

《モード》ボタンを押し、冷風モードを選びます。

冷風ランプが点滅し、冷却機能が安定すると点灯に変わります。



- 《風量》ボタンを押すごとに、風量が切り替わり、該当するランプが点灯します。風量は「1」～「3」から選ぶことができます。

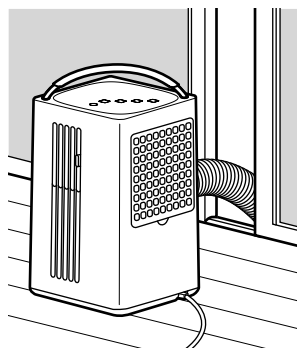


おしらせ

- 冷風専用のスポットエアコンです。
- 運転可能な部屋の温度は、送風と除湿の場合は5～38℃、冷風の場合は17～38℃です。部屋の温度が高いと製品保護のため冷風運転から送風運転に切り替わり、冷風ランプが点滅します。

▶ 効果的な使いかた

- 背面から温風(排熱)を吹き出すため、洗面所など狭い空間で閉め切ってご使用になると、部屋の温度が高くなります。排熱ダクトをご使用ください。
- 排熱ダクトを室外(屋内)に延ばし、温風(排熱)を室外(屋内)に排出すると効果的に冷風運転ができます。



送風運転する

《モード》ボタンを押し、送風モードを選びます。



- 《風量》ボタンを押すごとに、風量が切り替わり、該当するランプが点灯します。風量は「1」～「3」から選ぶことができます。



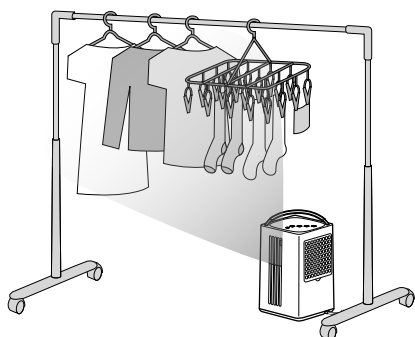
除湿運転する

《湿度》ボタンを押すと湿度ランプが点灯し、除湿運転を開始します。

- 《湿度》ボタンを押すごとに、湿度設定が40%、50%、60%の順に切り替わり、該当するランプが点灯します。



- 設定した湿度を下回ると除湿運転を停止し、冷風ランプ(✱)が点滅に変わり、送風運転に切り替わります。設定した湿度を上回ると除湿運転を再開し、冷風ランプが点灯します。
- 《風量》ボタンを押すごとに、風量が切り替わり、該当するランプが点灯します。風量は「1」～「3」から選ぶことができます。



おしらせ

- 冷風運転または送風運転時に《湿度》ボタンを押すと、除湿運転になります。冷風運転に戻すには《モード》ボタンを押します。

▶ 排水タンクが満水になったときは

冷風運転または除湿運転で排水タンクが満水になると、自動で運転が停止し排水ランプが点灯します。排水タンクの水を捨ててください。



▶ 「排水タンクの水の捨てかた」13ページ

おしらせ

- 排水タンクは5～6時間で満水になります。(部屋の温度35°C、湿度40%の環境の場合)

▶ 霜取りについて

部屋の温度が低くなると、本体内部に霜が発生することがあります。霜が発生したときは冷風ランプ(✱)が点滅に変わり、霜取りをします。

霜取りが終了すると、冷風ランプが点灯します。

| 使いかた

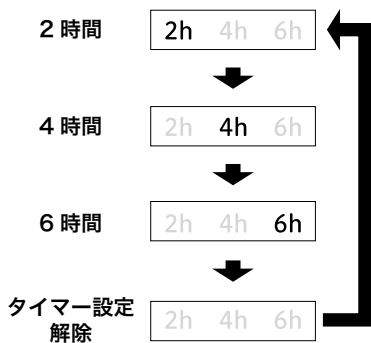
切タイマーを設定する

設定した時間が経過すると、自動的に運転を停止する切タイマーを設定できます。

切タイマーを設定するには、運転中に《タイマー》ボタンを押します。



- 《タイマー》ボタンを押すごとに、設定時間が2時間、4時間、6時間の順に切り替わり、該当するタイマーランプが点灯します。
- 切タイマー設定を解除する場合は、すべてのタイマーランプが消灯するまで、《タイマー》ボタンを繰り返し押してください。



運転を終了する

⏻ (電源)ボタンを押して、運転を停止する

点灯中のすべてのランプが消灯します。

▶ 外出するときや長期間使用しないときは

電源プラグを抜いてください。

長期間使用しないときは、お手入れをした後、元の包装ケースに入れるかポリ袋をかぶせて、ほこりや湿気の少ないところで保管してください。

お手入れ／保管のしかた

ご注意

- お手入れや保管は、電源を切って必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。
- 本体を丸洗いしたり、水にひたしたりしないでください。
故障の原因になります。
- ベンジン・シンナー・アルコール・みがき粉は使わないでください。
傷・変質・変色の原因になります。

お手入れする

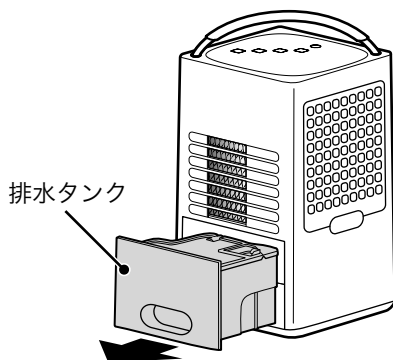
排水タンクの水の捨てかた

排水ランプが点灯したとき、長期間使用しないとき、本体を持ち運ぶときは排水タンクの水を捨ててください。

1 電源ボタンを押して運転を停止し、電源プラグを抜く

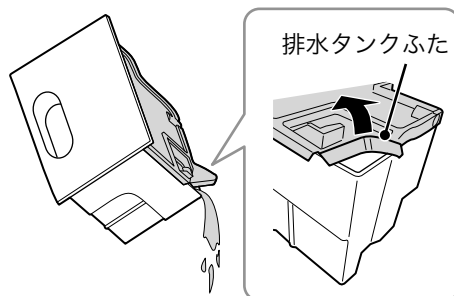
2 排水タンクを取り外す

- 本体背面から、排水タンクを引き出します。



3 排水タンクふたを開き、タンク内の水を捨てる

- 排水タンク上部のふたを開けて、タンク内の水を捨てます。

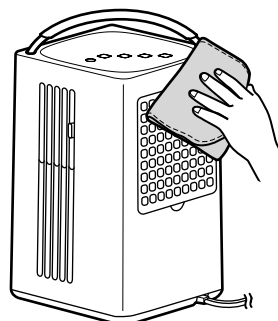


4 排水タンクをセットする

- 排水タンクが正しくセットされていないと、運転できません。

本体のお手入れ

- 乾いた柔らかい布でふいてください。
- 汚れがひどい場合は、ぬるま湯か薄めた台所用中性洗剤をしみこませた布を固く絞ってふいてください。



排水タンクのお手入れ

- 排水タンクふたを取り外し、水洗いしてください。

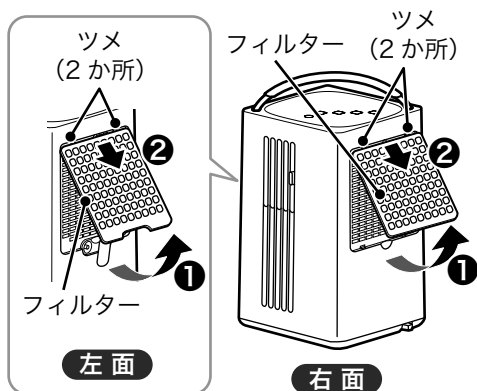
お手入れ／保管のしかた

フィルターのお手入れ

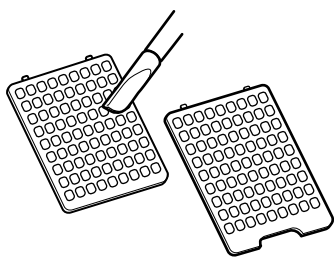
- 2週間に一度を目安にフィルターについたほこりを掃除機で取り除いてください。

1 左右のフィルターを取り外す

- 左面の排水ホース接続口のふたを開けます。
- フィルターの下側を少し持ち上げ、上部のツメを本体から外します。



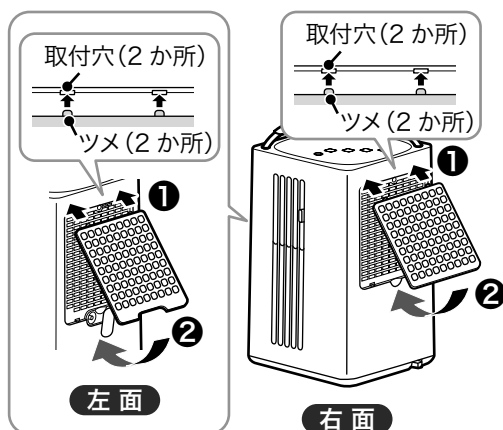
2 掃除機でフィルターのおこりを取り除く



- フィルターが傷つかないように注意してください。
- 汚れがひどい場合は、フィルターを水洗いしてください。
- お手入れをしても汚れが取れないときや傷みがひどい場合は、フィルターを新しいものに交換してください。

3 左右のフィルターを取り付ける

- フィルター上部のツメ(2か所)を本体の取付穴(2か所)に差し込んでから、下部をカチッと音がするまで押し込んでください。



ご注意

- フィルターを水洗いした場合は、完全に乾かしてから取り付けてください。

保管する

- 排水タンクの水を捨て、送風運転を1～2時間行い、内部を乾燥させてから保管してください。
- お手入れをした後、元の包装ケースに入れるかポリ袋をかぶせて、ほこりや湿気の少ないところで保管してください。

故障かなと思ったら

— 修理を依頼する前にご確認ください —

Q1 運転しない。

- 電源プラグが抜けていませんか。
電源プラグをコンセントに確実に差し込んでください。
- 傾いた床に設置していませんか。
水平な場所に設置してください。
- 部屋の温度が運転範囲外ではありませんか。
(運転範囲は、送風と除湿の場合は5～38℃、冷風の場合は17～38℃です。)
運転範囲内で運転してください。

Q2 自動で運転が停止する。

- 切タイマーを設定していませんか。
《タイマー》ボタンを押して、切タイマーを解除してください。

Q3 運転中においがする。

- 使いはじめたばかりではありませんか。
はじめにお使いになるときに、新製品特有のおいがすることがありますが、故障ではありません。お使いになるうちに、気にならなくなります。
- フィルターが汚れていませんか。
フィルターをお手入れしてください。

Q4 水がもれる。

- 傾いた床に設置していませんか。
水平な場所に設置してください。
- 排水タンクが正しく取り付けられていますか。
排水タンクを正しく取り付けてください。

Q5 風量を変更できない。

- 製品保護のため、風量が変わらなかつたり弱くなることがあります。
- フィルターが目詰まりしていませんか。
フィルターをお手入れしてください。
➡「フィルターのお手入れ」**14ページ**
- 高温の場所で使用していませんか。または吸込口・吹出口がふさがっていませんか。
設置場所を変えてください。
➡「設置する」**7ページ**

Q6 冷風が出ない。

- 運転開始直後ではありませんか。
製品保護のため、運転から3分程度は冷風が出ない場合があります。
- フィルターが目詰まりしていませんか。
フィルターをお手入れしてください。
➡「フィルターのお手入れ」**14ページ**
- 直射日光が当たっていませんか。
直射日光の当たらない場所で運転してください。
- 吸込口・吹出口がふさがっていませんか。
設置場所を変えてください。
➡「設置する」**7ページ**
- 排水タンクが満水になっていませんか。
排水タンクの水を捨ててください。
- 排水タンクが奥まで挿入されていますか。
排水タンクを正しく挿入してください。
- 傾いた床に設置していませんか。
水平な場所に設置してください。
- 部屋の温度や湿度が高くありませんか。
部屋の温度や湿度が高いと、吹き出し温度が下がりにくくなります。

Q7 部屋が暑くなる。

- 本体背面から排熱されるため、閉め切った狭い空間で使用すると部屋の温度が高くなります。排熱ダクトをご利用ください。
- 排熱ダクトを使用するときは、先端をふさがないようにしてください。

Q8 「カタカタ」という音がする。

冷媒を制御する弁が運転開始時に作動する音です。故障ではありません。

Q9 水の流れるような音がする。

本体内部に冷媒が流れている音です。故障ではありません。

| 故障かなと思ったら

Q10 「ブーン」「ジー」という音がする。

コンプレッサーの動作音です。音が大きくなったり小さくなったりしますが、異常ではありません。

Q11 操作していないのに風の音が変わった。

- 製品保護のため、風量が弱くなったり強くなったりすることがあります。
- フィルターが目詰まりしていませんか。フィルターをお手入れしてください。
➔ 「フィルターのお手入れ」 **14ページ**
- 高温の場所で使用していませんか。または吸込口・吹出口がふさがっていませんか。設置場所を変えてください。
➔ 「設置する」 **7ページ**

Q12 本体を倒してしまった。

本体を元に戻し、電源プラグを抜いてください。水がこぼれている場合はしっかり拭き取り、乾かしてからご使用ください。

Q13 湿度の「60」が点滅する。

室内温度が運転範囲外ではありませんか。(運転範囲は、送風と除湿の場合は5～38℃、冷風の場合は17～38℃です。) 運転範囲内で使用してください。

Q14 湿度の「40」または「50」が点滅する。

温湿度センサーに異常があるときに点滅します。サポートセンターまでお問い合わせください。

| 廃棄について

本製品は特定家庭用機器再商品化法(家電リサイクル法)の適用製品ではありません。お住まいの地域の回収方法に従って廃棄してください。

フロンについて



この製品にはGWP (地球温暖化係数)が1430のフロン類が封入されています。

地球温暖化防止のため修理・廃棄等に当たっては冷媒フロン類の適切な処理が必要です。お住まいの地域の方法に従い廃棄してください。

| 仕様

品名(型番)	除湿機能付きポータブルクーラー (SY-D151)
電源	交流 100 V、50/60 Hz
冷風出力温度差	8 °C *
消費電力(約)	160 W*
運転音	54 dB*
風量	73 m ³ /h*
冷媒(GWP値)・充てん量	R134a (1430)・80 g
外形寸法(約)	幅 22 cm × 奥行 22 cm × 高さ 41.4 cm
質量(約)	7.2 kg
電源コードの長さ(約)	1.8 m
運転条件	室内温度 送風・除湿：5～38°C、冷風：17～38°C 室内湿度90%以下
付属品	ダクト吹出口カバー、ダクトホース、ダクトアダプター
原産国	中国

*本製品の形態は、日本産業規格で定める試験方法で測定できないため、自社基準による試験方法での数値です。(環境条件：35°C /40%、冷風運転、風量3)

重要

この製品は、日本国内用に設計・販売しています。日本国外では使用できません。海外での修理や部品販売などのアフターサービスも対象外となります。

| 部品・消耗品

劣化・消耗したり、紛失してしまったときは、お買い上げの販売店またはインターネットでご注文いただけます。詳しくは以下のホームページをご確認ください。


<https://siroca.jp/>

部品名	部品コード
ダクト吹出口カバー	SY-D100-DC
ダクトホース	SY-D100-DH
ダクトアダプター	SY-D100-DA
フィルター (右側用)	SY-D100-FM
フィルター (左側用)	SY-D100-FH

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

本体への表示内容

経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた以下の内容の表示を本体に行っています。

	【製造年】本体に西暦4桁で表示してあります。
	【設計上の標準使用期間】本体に表示してあります。
	※設計上の標準使用期間を超えてお使いいただいた場合は、経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。

設計上の標準使用期間とは

- 運転時間や温湿度など、標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。
- 設計上の標準使用期間は、無料保証期間とは異なります。また偶発的な故障を保証するものでもありません。
- 設置状況や環境、使用頻度が下記の条件と異なる場合、または、業務用など本来の使用目的以外でご使用された場合は、設計上の標準使用期間より短い期間で経年劣化による発火／けが等の事故に至るおそれがあります。
- “経年劣化”とは、長期にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化をいいます。

標準使用条件

環境条件	電圧	100V	
	周波数	50Hz/60Hz	
	温度	27℃	乾球温度
	湿度	47%	湿球温度(19℃)
	設置条件	標準設置	製品の取扱説明書による (水平で安定した場所)
想定時間等	1日あたりの使用時間	9時間/日	
	1年間の使用日数(東京モデル)	6/2～9/21までの112日間	

保証とアフターサービス

— 必ずお読みください —

▶ 保証書(裏表紙)

裏表紙に添付しています。お買い上げ日と販売店名の記入をご確認いただき、販売店からお受け取りください。

保証書はよくお読みになり、大切に保管してください。

▶ 修理を依頼されるとき

取扱説明書の内容をご確認いただき、なお異常のあるときは、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店、またはシロカサポートセンターにお問い合わせください。

保証期間中(お買い上げ日から1年未満)の修理

保証書の規定により、無料で修理いたします。修理に際しましては、保証書をご提示ください。

保証期間が過ぎている(お買い上げ日から1年以上)修理

修理によりお使いになれる製品は、お客様のご要望により有料で修理いたします。

▶ 保証期間

お買い上げ日から1年間です。消耗部品は保証期間内でも有料とさせていただきます。

▶ 補修料金のしくみ

補修料金は技術料(故障した製品の修理および部品交換などにかかる作業料金)と部品代(修理に使用した部品の代金)などで構成されています。

▶ 補修用性能部品の保有期間

この製品の補修用性能部品の保有期間は、製造終了後9年です。

その製品の機能を維持するために必要な部品を性能部品といいます。

▶ 補修部品について

補修部品は部品共通化のため、一部仕様や外観色などが変更となる場合があります。

お客様ご自身での修理は大変危険です。絶対に分解したり手を加えたりしないでください。

— 長年ご使用の製品の点検を! —

- 長年ご使用の製品では、電気部品の経年劣化による発煙・発火のおそれがあります。
- ご使用前に必ずご確認ください、次のような症状がある場合は、すぐに使用を中止し、お買い上げの販売店、またはシロカサポートセンターにご連絡ください。点検・修理費用などはシロカサポートセンターにご相談ください。
 - 電源コードを動かすと、運転が止まる
 - 焦げ臭いにおいがしたり、運転中に異常な音や振動がする
 - 電源プラグや電源コードが手でさわれないほど熱い
- 定期的に「安全上のご注意」を確認してお使いください。誤った使いかたや長年のご使用による熱・湿気・ほこりなどの影響により、部品が劣化し、故障や事故につながることもあります。
- 電源プラグやコンセントにたまっているほこりは取り除いてください。

— お客様の個人情報のお取り扱いについて —

- シロカ株式会社(以下「弊社」)は、お客様の個人情報をお客様からの対応や修理およびその確認などに利用させていただき、これらの目的のためにご相談内容の記録を残すことがあります。
- 次の場合を除き、弊社以外の第三者に個人情報を提供することはありません。
 - (a) 修理やその確認、業務を委託する場合
 - (b) 法令の定める規定に基づく場合

シロカの最新情報はこちらでチェック!



シロカ公式
Facebook



シロカ公式
Instagram
www.instagram.com/siroca.jp/

保証書

持込修理

本製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。本書は大切に保管してください。
お買い上げ日から保証期間中に故障が発生した場合は、本書と製品を併せた状態で、お買い上げいただいた販売店、またはシロカサポートセンターまでお問い合わせください。

品名：除湿機能付きポータブルクーラー

お買い上げ日： 年 月 日

型番：SY-D151

製造番号：

保証期間：お買い上げ日より本体1年間

販売店：店名・住所・電話

お客様：

ふりがな

お名前

ご住所

お電話

お願い：未記入の保証書の場合、お買い上げ日を証明するレシート、送り状などを必ず添付してください。証明がない場合、保証対象にならない場合があります。

この保証書は、本書記載内容で無料修理をおこなうことをお約束するものです。
お買い上げ日から保証期間中に、取扱説明書、本体ラベル、その他の注意書きに従った正常な使用状態で故障した場合には、本書記載内容に基づき弊社が無料修理いたしますので、製品と本保証書をご用意のうえ、お買い上げいただいた販売店、またはシロカサポートセンターまでご依頼ください。
ご転居、ご贈答などで、お買い上げいただいた販売店に修理が依頼できない場合は、シロカサポートセンターまでご連絡ください。
保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは、取扱説明書をご覧ください。

- 保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。
 - 使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。
 - お買い上げ後の取り付け場所の移動、落下、引っ越し、輸送などによる故障または損傷。
 - 火災、地震、風水害、落雷、その他の天災地変、および公害、塩害、ガス害、異常電圧、その他の外部要因による故障または損傷。
 - 車両、船舶に搭載して使用された場合に生じた故障または損傷。
 - 一般家庭用以外（例えば業務用の長時間使用など）に使用された場合の故障または損傷。
 - 本書のご提示がない場合。
 - 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。お買い上げ日を証明するレシート、送り状などの証明書がない場合。通信販売、インターネットでお買い上げ時、ご注文確認メールなどご購入履歴を確認できるものの提示がない場合。
 - 樹脂加工やメッキの摩耗や打痕、プラスチック部の損傷。（かすり傷、へこみなどを含みます）
 - 腐食による故障、及び損傷。
 - 消耗部品の交換。
 - お買い上げの製品が、有償無償を問わず譲渡されたもの（中古品）であった場合。
- 修理に際して再生部品、代替部品を使用する場合があります。また、修理により交換した部品は弊社が任意に回収のうえ適切に処理、処分させていただきます。
- 本書に基づく無料修理（製品交換を含みます）後の製品については、最初のお買い上げ時の保証期間が適用されます。
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.

この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。

従って、この保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

シロカ株式会社 〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2丁目4番地 東京建物神保町ビル5F

19090023

修理・使いかた・お手入れなどに関するご相談・ご依頼は、下記までお問い合わせください。

ホームページ（お客様サポート）

電話でのお問い合わせ：シロカサポートセンター

よくあるご質問やメールでのお問い合わせはこちらをご覧ください。



<https://siroca.co.jp/support/>



部品・消耗品のご購入についてはこちらをご覧ください。

<https://siroca.jp>

ナビダイヤル  **0570-001-469**

上記番号がご利用いただけない場合 **03-3234-8800**

受付時間：平日 **10:00～17:00**

土日祝 **10:00～12:00 / 13:00～17:00**

（弊社指定休業日を除く。詳しくはホームページをご覧ください）

時間帯によっては電話が混み合い、つながりにくい場合がございます。
通話中の場合、しばらく経ってからおかけ直してください。
サポートセンターの電話番号、住所は予告なく変更することがあります。